

## 教育課程拠点校事業研究発表会アンケート集計・結果

1. アンケート参加対象 (25人から回答) ※72人参加 回答率35%

【所属】

小学校	中学校	地教委	県教委	その他
15	2	1	7	

【職名】

校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	研修指導員	指導主事	その他
	3			14		7	1

2. 授業について

◆言語活動をとりいれた授業が行われていましたか？ 単位；人

行われていた	どちらかといえば行われていた	どちらかといえば行われていなかった	行われていなかった
23	2		

### 記 述～授業について～

- ・思考があり何がわかったかははっきりしている授業で、とても勉強になりました。
- ・活動に入る前の指示が的確で、児童はめあてに向かい真剣に取り組んでいた。先生の支援や言葉かけが暖かくよかった。(2年生) 子どもたちが年々力をつけているのがわかりました。学びたいという意欲が伝わってきました。
- ・お話をめざして、登場人物の気持ちについてみんなに伝えることができた。
- ・5年生の授業を見ました。出口がはっきりしているので子どもの活動が明確でした。先生の目指していることがよくわかり参考になりました。
- ・丁寧な手立てが効果的に授業に生かされ児童に返されていたと思います。子どもたちのペア学習の声のボリュームも適切で感心しました。
- ・子どもたちが生き生きと活動できており参考になりました。
- ・5年生の授業は学年団のサポートがしっかりしていると感じました。本時ももちろんよかったです。
- ・全体のゴールをイメージしての授業の流しでしたが、乗り切れていない児童もいたのではないかと思います。児童は大変良く集中し考えていたように思います。昨年度からの積み重ねの指導の手厚さが伝わりました。
- ・教材に関するねらいが明確で、提案授業としてよかったと思う。(4年生) 1時間の中でここまでやれるかと驚きました。
- ・習得と、活用の習得の学習活動においても、主体的な学びを大切にしたいと思うが、そんなことを考えながら授業参観しました。

- ・子どもたちの主体的に学ぶ姿を見ることができました。段階を踏んだ指導ができていました。
- ・子どもたちが見通しをもって学習できていた。一人ひとりが自分の考えを持ち、堂々と発表出来ていた。
- ・日頃の取り組みの積み重ねが素晴らしいものであることがよくわかる授業でした。単元構想の大切さがわかりました。
- ・児童が目的意識を持ち、ゴールイメージがあることで自発的に自分の課題を解決しようとしており活用に向けた授業展開ができていた。
- ・子どもたちが見通しをもって言語活動ができていた。
- ・家庭学習とのリンク、ワークシートの活用、「話したい」「聴きたい」「返したい」の活用。

### 3. 学校の取り組みについて

◆学習指導要領の趣旨や内容を反映した取り組みをしていると思いますか？

している	どちらかといえば している	あまりして いない	している と思わない
23	2		

### 4. 研究発表会全体を通して

◆本日の研究発表会は参考になりましたか。

とても参考 になった	どちらか といえば 参考 になった	あまり参考 になら な かった	参考 にならない
24	1		

#### 記 述 ～参考になった点～

- ・単元を貫く言語活動のために、児童がゴールイメージを持って活動できるように手立てをいれ、そのための指導計画の充実が重要であると感じました。
- ・単元を貫く言語活動の設定の仕方、大切なポイントがよくわかりました。
- ・「単元を貫く言語活動」を位置づけた授業づくりの取り組みが今日の授業の中に感じられ、自分自身の課題がイメージできた。
- ・言語活動の具体例。
- ・水戸部調査官の主張が本校の研究とどのように関連づくか大変考えさせられました。
- ・公開された授業の指導法や、指導案の具体例からの説明等で、分かりやすかった。新しい指導のパターン等、先進的な取組が知れてよかった。
- ・なぜ教科書でできることが、自分自身が本を読むときに活用できないかという課題に答えをくれた講演でした。
- ・美しい校舎の中で子どもたちが学習しているのをまのあたりにして、環境の大切さをあらためて感じました。ありがとうございました。
- ・講演も具体的で参考になりました。ありがとうございました。

- ・単元を貫く言語活動を位置づけた指導課程の構想ポイントについて、とても参考になりました。
- ・ワークシート等の工夫、並行読書の取り組み、学級の児童の学習に向かう姿勢や聞く態度。
- ・中小の取り組みに関連させて、具体的に話していただき大変分かりやすかったです。(講演)
- ・並行読書の取り入れ方や、ゴールイメージの持たせ方についてとても参考になりました。
- ・子どもたちへの手立て、並行読書のやり方、話し方、聞き方等単元を貫く言語活動を位置づけた授業について学べたことが、大変勉強になりました。
- ・言語活動についての具体的な取り組みについて。
- ・交流の仕方について。
- ・水戸部調査官からの各提案への価値づけのお話があり、なお良く分かりました。
- ・調査官の話がわかりやすく今後の指導、助言を行う際の参考となった。
- ・「ミニストーリーを書くために・・・」という課題設定の仕方。
- ・ABワンセット、並行読書、なぜ単元を貫く必要があるのかよく分かりました。
- ・子どもたちにゴールイメージ等を持たせた授業づくり。ABワンセットや複合単元等、新たな提案になったと思います。

#### 記 述 ～改善点～

- ・評価の観点を定めるのが難しいと思うので、また話をお伺いしたい。
- ・他校がこのような指導を始めるにあたり、どのように始めるとよいか段階的に示していただけると有り難いと思います。
- ・中村小学校のような取り組みが広がるようにしてほしいです。真似が出来るように。
- ・協議の方法。
- ・研究協議の際、付箋を貼るには少し勇気がいらしますね。